



Subaru

男声合唱団

ニュース№770

'21. 12. 16

# 「昂」ひろしま祭典・合唱発表会「日々草」

## 「U Boj！」の「講評」届く！

講評者名	日々草	U Boj！	全体評	評点
A	声のやわらかい“とけ合い”が心地よく、流れ良いフレーズにひきこまれます。 深いかなしみの中にある あたたかさがすばらしく表現されています。	原語で歌うご苦労がしのばれます が、挑んだ心意気に大拍手です。		9.0
B	男声合唱の特徴を十二分に活かした声部展開がしっかりと表現されており、演奏もそのスコアの持つ味を十全に表現しており、とてもステキな演奏です。	この曲の持つある種の明確な”役割分担“というか、主題(旋律)と伴奏の分担が、ややアンサンブルに乱れがあり、十全に機能していないのが惜しい。 それにハーモニーの音程ももっと正確にとる必要あり。		7.8
C	Kyo mo 音立ちあがり しっかり uni. 届けたい。Warattari Naitari Nikun Pの表現時、弱くならないで！	ハーモニーよろしく、 ちょっと リズム 困ったかナ Low part! メロディよく聞いて！ 男声定番曲 出てきましたあ	合唱でもの、 どうぞ他パートと一緒に！	7.7
D	切々とした歌声素敵でした。 全体的に、歌声が客席に飛んできていません。	アカペラですから、音程、ハーモニーの乱れは致命的です。 練習不足でしたか？	全国大会ですか ら、最低限の準備として臨んでほし いです。	6.0
E	男声の重量感、言葉の持つ意味を ていねいに伝えてあるのが伝わりました。 やわらかさがあり、やさしさにあふれ ていました。	2曲目は、うって変わって、力強さを 見事に表現。しかし、細かい所、完 全に揃えるのは困難を極めますね。 強弱、メリハリきいて、すばらしい演 奏でした。さらなるきめ細かなレッス ンを！		9.2
F	柔らかな発声、豊かなフレーズ感を 示していて、音楽的な実力を備えて いる。音楽に素直にストレートに向 き合って成果をあげている。 聴くべきものがしっかりとある演奏で した。	内声のピッチの再確認を、音楽の ゆるみ(テンポ)がそのままピッチの ゆるみになっているのが惜しい。 旋律と伴奏の音楽のズレもやや気 になりました。	アカペラへの挑戦 見事でした。一部 乱れた部分もありますが、これからも チャレンジしてください。	8.0

G	<ul style="list-style-type: none"> <li>男声のやわらかいハーモニーがこちよく伝わります。まさに、日々の暮らしそのものの音色が出ている。</li> <li>フレーズの流れが自然で、この曲の色そのものを表わしていてステキです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>男声のおもしろさを出せる選曲で、おもしろいですね。</li> <li>途中のパートのズレ？</li> </ul>		9.0
			<p>単純平均点 最高・最低点除く 平均点</p>	<p>8.1000 25位 8.3000 22位 /29 団体中</p>

(注:) 「日本のうたごえ祭典 in ひろしま」の合唱発表会「一般のB」「昂」の2曲の講評が発表されました。表にしました。

なお、講評者は以下の通りですが、表には名前を伏せました。(編集子)

(一般の部B)講評者の先生方

- 轟志保子(中央合唱団団長)
- 小村公次(音楽評論家)
- 鈴木捺香子(声楽家)
- 西岡茂樹(合唱指揮者)
- 松田さえ子(合唱団コールぱけっと指揮者)
- 本山秀毅(合唱指揮者)
- 山崎昭彦(武生センター合唱団指揮者)

### 連絡・報告事項

(1) 差出人: [日本のうたごえ全国協議会](#)

送信日時: 2021年12月13日

件名: 合唱発表会 講評用紙

合唱発表会参加団体の皆さんへ

「日本のうたごえ祭典 in ひろしま」お疲れ様でした。

本日付うたごえ新聞の祭典写真特集号で、祭典の感動を思い出しているところかと思います。

今年の合唱発表会は、延べ参加人数が2,605人でした。

例年より少なかったものの、それぞれがコロナ禍での活動を持ち寄った、発表交流の場となりました。

合唱発表会の講評用紙を日本のうたごえ全国協議会ホームページにて公開しました。

オリジナルコンサートの講評については、まだ準備が整っておりませんので、UPされておりません。

整い次第、ご連絡いたします。

尚、オリジナルコンサートについては、今年度は映像配信が1/5迄ご覧いただけます。(オンライン協力券1000円が必要です。)

(2) 本並先生から送られてきたメールを転送します。

男声合唱団「昂」の皆さん 広島はご苦労様でした。

ほとんど上手くいっていたのですが、まだまだ至らなかつたと合点しました。

私は U BOJ! 今回歌い手に回りました。

ニュースに書かれているように、吉岡様の方法が当たっています。

過去ドイツ語・ラテン語・イタリア語・フランス語・ポルトガル語・ロシア語で苦労しました。

難しい外国語の歌詞を覚えるとき、頭に浮かべる言葉を自分なりにイメージして作ることがいいです。

根本(コポジャ)は、タイ、グルジアのナシや、プラムやて…のように！  
硬い豚は煮えぬ(コーブラタニーヌ…などなど

わたしの覚え方です。  
とは言っても間違えますが、ずれることはあります。  
お二人にしか送れませんでした。  
皆様に送ってください。 謝謝！ 本並美德

## うたごえ新聞

2021年12月20日

### サークル・合唱団 近況

#### 男声合唱団昴の宝(大阪)

#### 明日からの力、団内コンサート

【同団・山本宏司】11月7日 大阪・ねむかホールで、第10回団内コンサートを行いました。2019年夏以来、コロナ禍で何回も延期し2年数ヶ月ぶりのコンサートです。



昴では、メンバーの歌唱力向上を目指し、毎月1回の声楽教室を4教室設けています。その成果を例年の団内コンサートを

8月に行ってています。声楽教室もコロナのため、この間実施半分でした。しかし、団内コンサートへの思いは強いものがあり、20名がエントリー。ポピュラーな日本歌曲からドイツ、イタリア、ロシアの歌曲、オペラのアリア、ミサ曲まで多彩な曲と歌声を披露し合いました。演奏を聴いて、この人はこんな良い声を、と驚くなどとても楽しいものです。

プログラムには、トップ、セカンド、そしてバリトン・バス合同の3パートのパート別演奏も。これも、月1回あるパートレッスンの際に、パートの発表曲をこの日のために懸命に練習してきたものです。最後を締めくくるのは、お世話になっている先生方のピアノ演奏です。素敵な音に酔いながらいつもコンサートが終わるのです。プロの指導を受け、プロの伴奏で独唱する。緊張しますが、夢のような場面です。そしてまた明日から楽しく合唱をしていこうという力を与えてくれる団内コンサートは昴の宝です。

山本宏司さんが、うたごえ新聞に投稿されました！